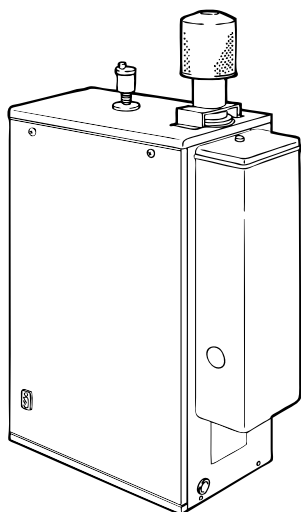




型名 DB-800RG DB-1400RG

このたびは長府製品をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保存し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 必ず良質の灯油(JIS1号灯油)を使用してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

も く じ ページ

ご使用の前に	特に注意していただきたいこと……	1
	各部のなまえ	
	外観図・構造図……	4
	タイマーリモコン……	5
	ボイラーリモコン……	6
	使用前の準備	
運転のしかた	燃料……	7
	給油……	7
	点火前の前の準備と確認……	8
	使用方法 (タイマーリモコンの場合)	
	運転開始……	9
	温水温度調節の方法……	9
上手に使ってね	運転停止……	9
	(ボイラーリモコンの場合)	
	運転開始……	10
	温水温度調節の方法……	10
	運転停止……	10
	凍結予防……	11
故障かな？	使用上の注意……	11
	長期間使用しないとき……	11
	日常の点検・手入れ	
	点検、手入れのときの注意……	12
	点検、手入れの必要項目、 時期、方法……	12
	定期点検……	14
保証書	故障・異常の見分けかたと処置方法……	15
	部品交換のしかた……	18
	仕 様……	19
	アフターサービス……	20
	据付け……	21
	保証書……	巻末

特に注意していただきたいこと

- ご使用の前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		ガソリン厳禁	注 意		高温注意	指 示		電源プラグを抜くこと
		接触禁止			感電注意			アースを接続すること
		分解禁止			一般的な注意			必ず行うこと
		一般的な禁止						

●  は参考になるページです。

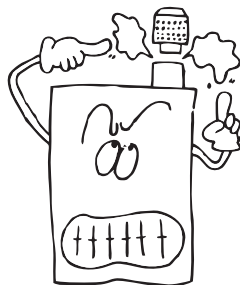
警告(WARNING)

ガソリン厳禁



ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

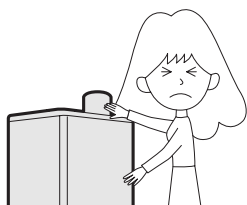
排気筒はずれ危険 (火災・過熱の原因)



排気筒がはずれたままで使用しないでください。はずれていると、火災のおそれがあります。

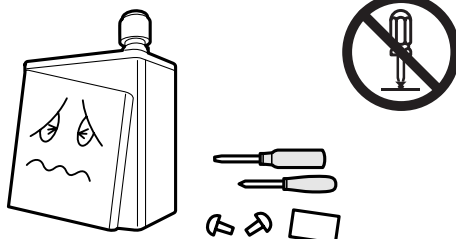
⚠注意(CAUTION)

高温部接触禁止



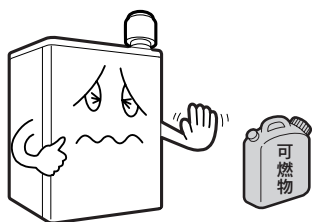
燃焼中や消火直後は、高温部（機器や排気筒）に手など触れないでください。
やけどのおそれがあります。

分解修理・改造の禁止



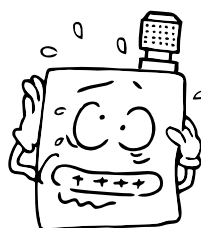
故障、破損したら、使用しないでください。
不完全な修理や改造は危険です。

可燃物禁止



壁や周囲の可燃物から充分離して設置してください。（工事説明書参照）
また機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

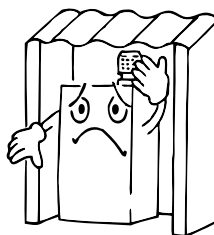
異常時使用禁止



万一異常（音や煙、臭いなど）を感じたときは使用しないでください。異常燃焼のおそれがあります。

囲い禁止

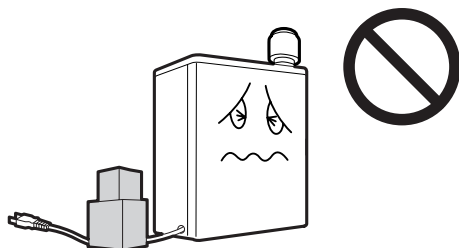
機器や排気部を波板などで囲わないでください。
不完全燃焼や火災のおそれがあります。



特に注意していただきたいこと

⚠注意(CAUTION)

電源コードを傷めない



電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。

電源プラグのお手入れをする



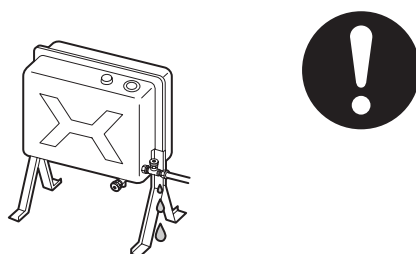
ときどきは電源プラグを抜き、ほこり(及び金属物)を除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。火災の原因になります。

油漏れに注意 (火災の原因)



機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れがないことを確認してください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。

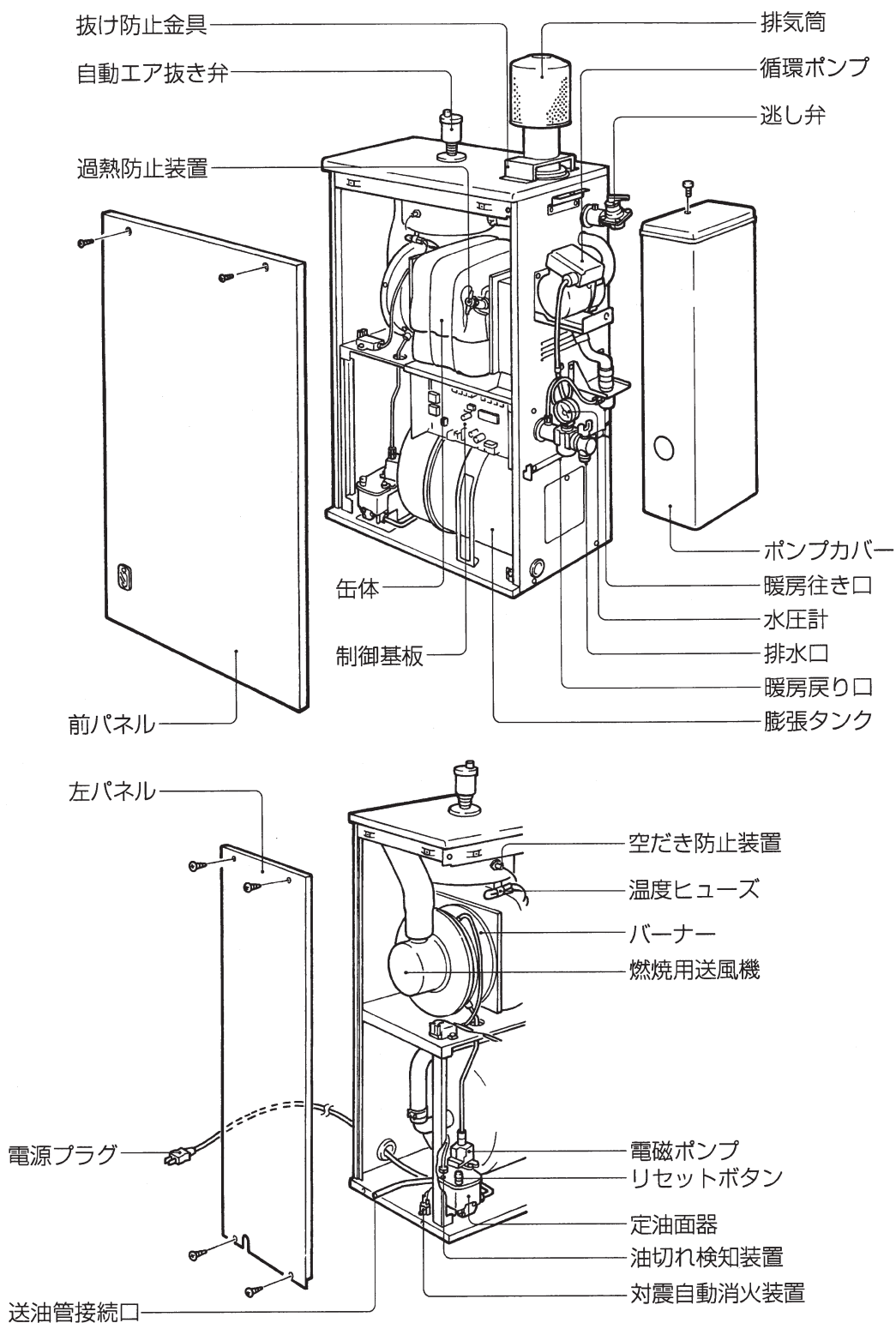
用途



- この機器は家庭用です。業務用には使用しないでください。寿命が短くなったり故障の原因になります。業務用に使用した場合は、保証の対象外になります。
- 暖房用の熱源以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になることがあります。

各部のなまえ

●外観図・構造図



●タイマーリモコン(別売) (CMRDB-12)

リセット(警報解除)の方法
運転スイッチを一度「切」に
してから再度「入」にします。

液晶表示

燃焼表示

水温設定表示

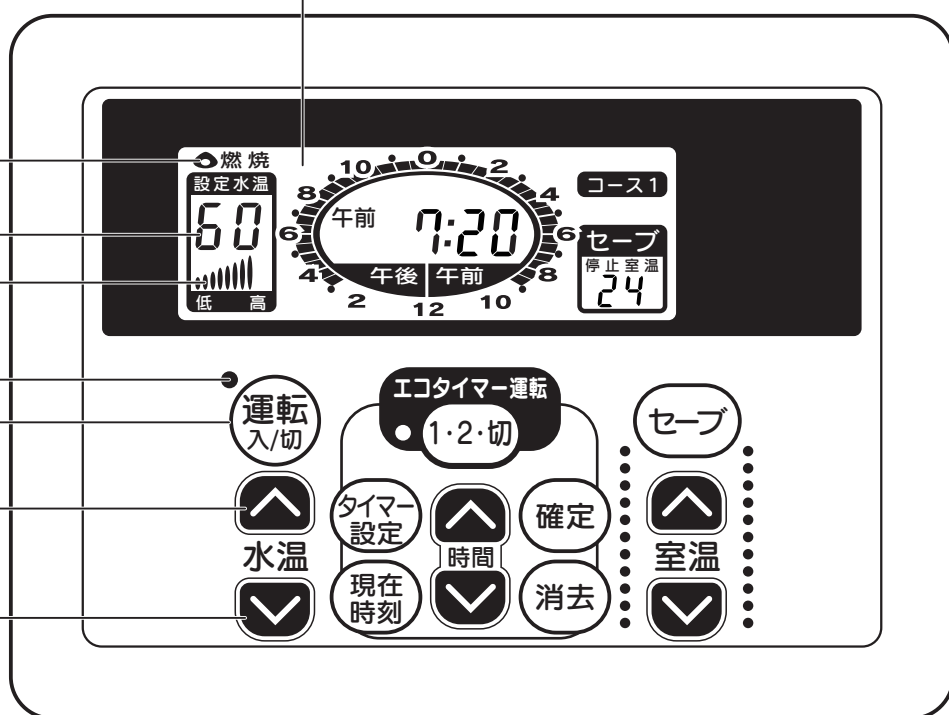
水温バーグラフ表示

運転ランプ

運転スイッチ

水温設定スイッチ
(上げる)

水温設定スイッチ
(下げる)

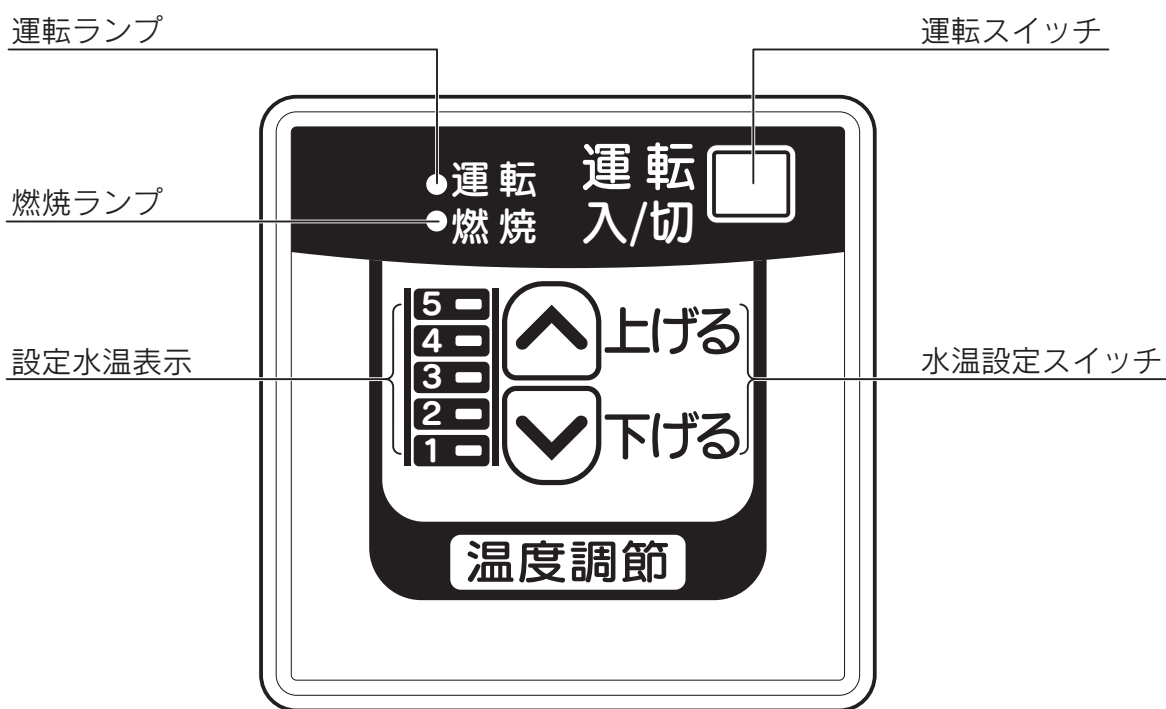


※表示は説明のためのもので、実際とは異なります。

リモコンの「運転」・「エコタイマー運転」・「セーブ運転」の方法、「日常の点検・手入れ」などは、タイマーリモコン同梱の取扱説明書も合わせてお読みください。

●ボイラーリモコン(別売) (CMRDB-13)

リセット(警報解除)の方法
運転スイッチを一度「切」に
してから再度「入」にします。



リモコンの「運転」の方法、「日常の点検・手入れ」などは、ボイラーリモコン同梱の取扱説明書も合わせてお読みください。

使用前の準備

燃料

燃料は灯油 (JIS 1号灯油) を必ず使用してください。



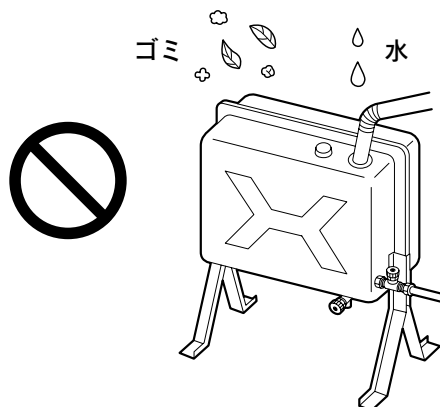
警告

ガソリン、ベンジン、シンナー、重油、軽油やその他のものが混入した灯油は火災・故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

給油

給油は必ず消火を確かめてから行ってください。

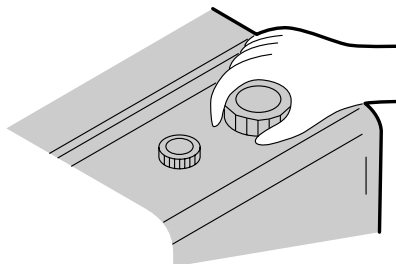
1 給油の際の注意



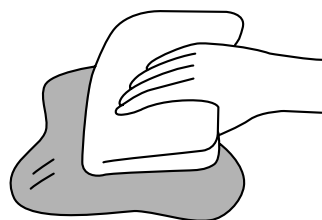
給油の際に水、ゴミなどが入らないように特に注意してください。

水、ゴミなどは燃焼不良やバーナーの寿命低下などの原因になります。

2 給油口ふたは確実に締める



3 こぼれた灯油はふきとる



4 燃料切れの注意と空気抜きの方法

油タンクを空にしないように注意してください。

空運転すると下記の空気抜きが必要となります。

- ボイラ内の定油面器に油がなくなると運転を自動的に停止し、リモコンの液晶表示部に「E00」を表示します。
- 油タンクが空になった場合は、油タンクに給油後運転スイッチを入れなおしてください。

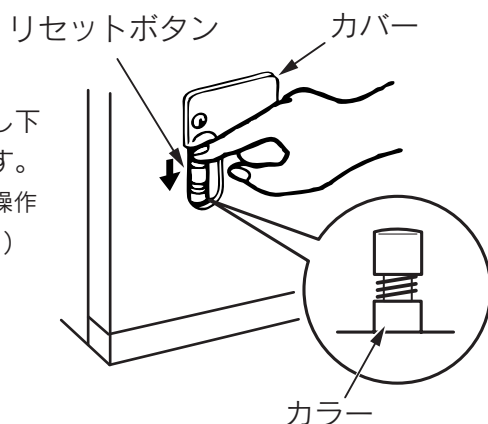
点火前の準備と確認

1 不凍液の給水および漏れの確認

- 機器や接続部から不凍液漏れのないことを確認してください。
- 水圧計を見て、針が0.039MPa/(0.4kgf/cm²)以下をさしている場合には、お買い求めの販売店に連絡してください。

2 定油面器のリセット

- 定油面器のリセットボタンを軽く2～3回押し下げてください。手を離すと元の位置に戻ります。(リセットボタンは、据付け時やシーズンの初めに操作すれば通常の使用では再操作の必要はありません。)
- カバーは必ずもどしてください。



⚠注意

リセットボタンは5秒以上押したままの状態にしたり、何回も押し下げたり、乱暴に扱わないでください。又カラーをはずして押さないでください。油漏れや赤火など異常燃焼の原因となります。

3 送油経路の油漏れの確認

- 油タンクや送油管の接続部などから、油漏れがないことを確認してください。

4 電源

- 一般家庭用100Vです。必ず専用コンセントを使用してください。
- 同一屋内配線回路内でたこ足配線したり、電気ドライヤなど消費電力の大きい商品と一緒に使用は避けてください。ブレーカーが落ちる可能性があります。
- 電源コードが排気筒などの高温部に触れないように、注意してください。

使用方法

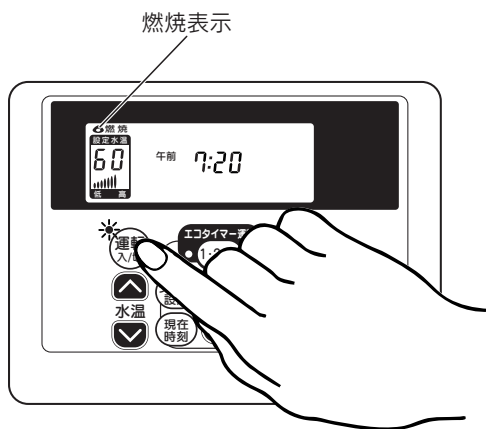
●タイマーリモコンの場合 運転開始

●リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。

運転ランプが点灯し、液晶表示部に設定水温が表示され、バーナーの予熱を開始します。
(予熱は約3分間です。)

●予熱完了後、燃焼を開始し燃焼表示が液晶表示部に表示されます。

●運転中は設定水温によって自動的に燃焼、停止をくり返し、それに合わせて燃焼表示が表示されたり消えたりします。



温水温度の調節の方法

●水温設定スイッチを押してご希望の設定に合わせてください。

●水温設定スイッチ を押すと水温設定が上がります。

●水温設定スイッチ を押すと水温設定が下がります。

●設定範囲は35℃～80℃で、5℃刻みで10段階設定です。なお、設定表示は沸き上げ温度の目安です。

●現在設定されている水温に対して、10段階で水温バーグラフ表示します。



運転停止

●運転スイッチを押して「切」にします。

●運転ランプが消灯し、燃焼を停止します。

●消火後も一定時間燃焼用送風機と循環ポンプは運転します。

●ボイラーリモコンの場合 運転開始

- リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。

運転ランプが点灯し、バーナーの予熱を開始します。(予熱は約3分間です。)

- 予熱完了後、燃焼を開始し燃焼ランプが点灯します。
- 運転中は設定水温によって、自動的に燃焼、停止をくり返し、それに合わせて燃焼ランプが表示されたり消えたりします。



温水温度の調節の方法

- 水温設定スイッチを押してご希望の設定に合わせてください。
- 上げるスイッチを一度押すと5℃水温が上がります。
- 下げるスイッチを一度押すと5℃水温下がります。
- 設定範囲は35℃～80℃の範囲で、設定することができます。(50℃のみできません) 設定表示は沸き上げ温度の目安です。

表示と温度の目安

5	5	5	5	5	5
4	4	4	4	4	4
3	3	3	3	3	3
2	2	2	2	2	2
1	1	1	1	1	1
35℃	45℃	60℃	70℃	80℃	※55℃
春秋期		春期	厳冬期		

※ランプが2つ点灯しているときは、中間の温度を示しています。

運転停止

- 運転スイッチを押して「切」にします。
- ランプがすべて消えて、燃焼を停止します。
- 消火後も一定時間燃焼用送風機と循環ポンプは運転します。

- 運転中に停電があった場合、停電復帰時は初期設定「4(70℃)」で復帰し、運転を開始します。

凍結予防

- 凍結予防のため、および防錆・防食のために、当社指定の不凍液を必ず使用してください。

使用上の注意

- 万一異常を感じたり、緊急の場合は、あわてずに運転スイッチを押して「切」にして、電源プラグを抜いてください
- 激しい雷が発生した場合は、電気回路が故障するおそれがありますので、その間だけ運転スイッチを押して「切」にして、電源プラグを抜いて運転をひかえてください。
- 電源プラグを抜いたり、停電した場合リモコンの現在時刻がずれますので設定しなおしてください。（タイマーリモコンのみ）
- リモコンの「運転」・「エコタイマー運転」(※1)・「セーブ運転」(※1)の方法、「日常の点検・手入れ」などは、各リモコン取扱説明書をお読みください。

(※1)はタイマーリモコンのみ

長期間使用しないとき

- リモコン運転スイッチを押して「切」にし、電源プラグを抜いてください。
- 油タンクの送油バルブをしめてください。
- ボイラの温水行き・戻り配管にバルブがある場合、閉めないでください。

日常の点検・手入れ

点検、手入れのときの注意

⚠注意

- 点検、手入れは必ず消火後、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

点検、手入れの必要項目、時期、方法

毎日

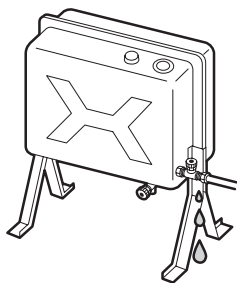
排気筒接続部のゆるみ、排気筒の周囲

⚠警告

排気筒の接続部にゆるみがないこと、排気筒の周囲に可燃物がないこと、またススがついていないことを確認してください。ゆるんでいたたり、ススがついているときは、お買い求めの販売店に点検を依頼してください。



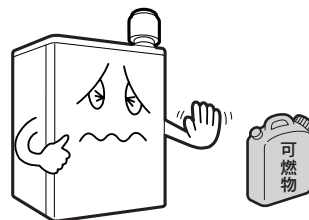
油漏れ、油のたまり、油のにじみ



⚠注意

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れ、油のたまり、油のにじみがないことを確認してください。

周囲の可燃物



⚠注意

機器、排気筒および油タンクの周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

上手に
使って
ね

日常の点検・手入れ

適時に

不凍液漏れ



機器、配管などから不凍液漏れしていないことを確認してください。

時々

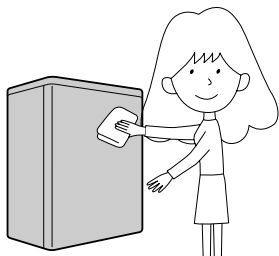
アース

アース線が断線していないか調べてください。

⚠️ 注意 アースは、他機種との併用は絶対にしないでください。

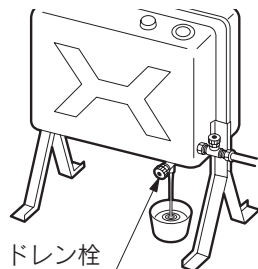
1年に1回

ほこり



機器外面にほこりがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。

油タンク



油タンク内に空気中の水分が結露して水がたまりますので、タンクのドレン栓を開いて必ず抜きとってください。

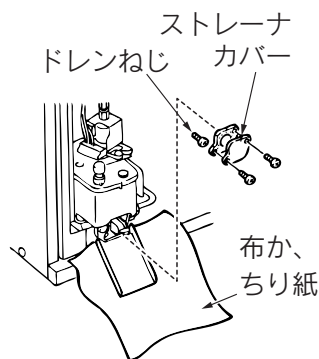
ストレーナーの清掃

●点検は次の順序で行ってください。

1. 油タンクと、機器の間にあるバルブを閉じる。
2. 不要なハガキなどの厚紙を折り曲げ、ストレーナの下部に挿入し、ねじ 2本をはずしてストレーナを引き出し灯油で洗う。
3. ストレーナを組付け、こぼれた燃料をふきとりバルブを聞く。ストレーナ部からの油漏れを点検する。

●油タンク内や燃料回路内の水や、ごみの除去にサービスを依頼する場合は、保証期間中であっても有料になります。

●ストレーナの点検は、油タンクの点検を行っても異常がないのに E00 が頻繁に出る場合のみ行ってください。正常に燃焼している場合は点検する必要はありません。



バーナー部・点火プラグ・フレイムセンサーなど

点検と清掃が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、通常1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)

故障・異常の見分けかたと処置方法

- 使用中に異常がありましたら、下表より原因を調べて処置をしてください。
原因の分らないことや、処置のむずかしいときは、運転スイッチを「切」にしてお買い求めの販売店にご連絡ください。
- なお、リモコンに表示されるエラーコードによって故障原因の大体のめやすを判断することができます。「リモコン表示による故障・異常の見分け方」を参考にしてください。

16・17 ページ 

現 象	原因(安全装置、その他の装置)	処 置 方 法
運転スイッチを「入」にしても運転ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差しこんでください。
	停電している。(停電安全装置) 漏電ブレーカーのレバーが「OFF」になっている。	そのまま通電するまでお待ちください。 再通電時に運転を再開してください。 漏電ブレーカーのレバーを「ON」にしてください。
リモコンに何も表示しない。	(電流ヒューズ)(温度ヒューズ)などが切れている。	電源プラグのはずれや、漏電ブレーカーのレバーが「OFF」になっていないで、リモコンのデジタル表示が全くない場合、お買い求めの販売店にご連絡ください。
運転ランプが消える。 その他の表示はある。 (タイマーリモコン取付時のみ)	タイマー運転やセーブ運転で運転が「切」になっている。	タイマー運転を「入」にしてください。 セーブ運転の設定を上げてください。
リモコンの燃焼表示ランプが点灯しない。 (運転ランプは点灯)	灯油をガス化するためにバーナーを予熱中です。	約3分お待ちください。 異常ではありません。
	缶体の中の不凍液が設定温度まで沸き上がっている。	沸き上がると一定時間燃焼を再開しません。異常ではありません。
点火時に小さな音がする。	着火した時の燃焼音や部品の膨張音です。	異常ではありません。
燃焼音が異常である。	排ガスが給気側へ吸い込まれて燃焼不良となったなど。	運転スイッチを「切」にして、お買い求めの販売店にご連絡ください。
すすが出る。	ポンプ内に異物がつまったなど。	
循環ポンプの運転音が異常である。	循環ポンプを自動的に停止したり、運転したりする自動制御を採用しています。	異常ではありません。
温水が流れたり止まったりする音がする。	排ガスは水蒸気を多く含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えます。	
機器は燃焼するが、放熱器は暖かにならない。又は、暖まりが悪い。	セーブ運転中で燃焼を停止している。 (タイマーリモコン取付時のみ)	セーブ運転の設定温度を上げてください。 又セーブ運転を「切」にしてください。
	水温設定が低い。	適温まで水温設定を上げてください。
	循環ポンプが動かない。 温水回路に空気が混入している。 温水回路の水圧が低い。	お買い求めの販売店にご連絡ください。
送油経路に油漏れがある。	接続部のねじの緩み。油配管の破損など。	運転スイッチを「切」にして、お買い求めの販売店にご連絡ください。
温水配管から不凍液の漏れがある。	接続部の不完全。温水配管の破損など。 水圧が高くなり(逃し弁)から不凍液が吹き出した。	
リモコンがエラー表示になり運転しない。	次ページからの「エラーコード一覧」「エラー表示一覧」を参照してください。	

エラーコード一覧（タイマーリモコンの場合）

- リモコンの液晶表示部に故障・異常箇所をエラーコードで表示します。
- 下表に従い適切な処置をしてください。確認・処置後リセットしても直らないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	原因(安全装置、その他の装置)	確認・処置方法
E00	油切れ(油切れ検知装置) 送油経路のつまり 定油面器のリセット上がり 定油経路のバルブの閉まり	●油タンクに灯油がない場合、灯油を供給してください。 ●定油面器のリセットボタンを押してください。 ●送油経路のバルブを開いてください。 ●以上の処理後、運転スイッチを入れ直してください。 ●再度「E00」が表示された場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E01	着火ミス(点火安全装置)	●運転スイッチを入れ直してください。 ●油タンクに油があることを確認後、リセットしてください。 ●何度もリセットを繰り返すと危険です。2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。 ●再度「E01」が表示された場合は、点火プラグなどの故障が考えられます。お買い求めの販売店にご連絡ください。
E02	排気筒が塞がれている 異常燃焼(燃焼制御装置)	●排気筒が塞がれている場合は障害物を取り除きスイッチを入れ直してください。 ●再度「E02」が表示された場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E03	燃焼中失火(燃焼制御装置)	●運転スイッチを入れ直してください。 ●再度「E03」が表示された場合は電磁ポンプなどの故障が考えられます。お買い求めの販売店にご連絡ください。
E07	フレームセンサー短絡、炎あり検知	●お買い求めの販売店にご連絡ください。
E13・E14	給気温度センサーの短絡・断線	
E22	過熱防止装置の作動	●停電により作動する場合があります。この場合、運転スイッチを入れ直してください。 ●再度「E22」が表示された場合は、水温サーミスタなどの故障が考えられます。お買い求めの販売店にご連絡ください。
E23	強い衝撃や地震による 対震自動消火装置の作動	●地震によって作動した場合、周囲の可燃物、機器の破損、油漏れ、水漏れ、排気筒のはずれなどの異常がないことを確認し運転スイッチを入れ直してください。
E24・E25・E61	水温サーミスタの短絡・過熱・断線	●お買い求めの販売店にご連絡ください。
E31・E32・E34	気化器サーミスタの短絡・断線	
E40	制御基板のハーネスはずれ	
E51・E53	燃焼用送風機故障、電源基板故障	
E81	ボイラ温水回路のエアだまり 空だき防止装置の作動	
E90・E92	リモコンのハーネス抜け、制御基板故障	
Err	制御基板故障	

故障かな？

故障・異常の見分けかたと処置方法

エラー表示一覧（ボイラーリモコンの場合）

- リモコンの設定水温表示ランプが、不具合により点滅します。
- 下表に従い16ページの「エラーコード」を参照し、適切な処置をしてください。
確認・処置後リセットしても直らないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

リモコン点滅表示					燃 焼 ランプ	不具合内容・原因	エラー コード
温度調節番号							
1	2	3	4	5			
					●	強い衝撃や地震 地震後は周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ、排気筒のはずれなどの異常のない事を確認して運転スイッチを入れ直してください。	E23
●					●	着火ミス運転 スwitchを入れ直してください。再度エラーが出る場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。	E01
	●				●	途中失火 運転スイッチを入れ直してください。再度エラーが出る場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。	E03
●	●				●	炎ありエラー、フレームセンサー短絡	E07
		●			●	気化器サーミスタ断線	E32・E34
●	●	●			●	気化器サーミスタ短絡	E31
			●		●	水温サーミスタ断線	E61
●	●		●		●	水温サーミスタ短絡	E24
	●		●		●	水温サーミスタ過熱	E25
				●	●	通信異常	E90
		●	●	●	●	異常燃焼 排気筒の障害物を取り除き運転スイッチを入れ直して再度でたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。	E02
		●	●		●	給気サーミスタ断線	E13
●	●	●	●		●	給気サーミスタ短絡	E14
●	●			●	●	燃焼用送風機故障、電源基板故障	E51・E53
●				●	●	過熱防止装置の作動 停電によって作動することがあります。運転スイッチを入れ直して再度でたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。	E22
	●			●	●	制御基板ハーネスのはずれ	E40
		●		●	●	空だき防止装置の作動	E81
●		●		●	●	油切れ、送油経路のつまり、定油面器のリセット上がり、バルブの閉まり 油や送油経路、バルブを点検してください。運転スイッチを入れ直して再度でたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。	E00
	●	●	●	●	●	EEPROMエラー	Err
●	●	●	●	●	●	マイコンエラー	E92

部品交換のしかた

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ず長府暖房ボイラ純正部品(指定された部品)を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

型 名	DB-800RG	DB-1400RG
型 式 の 呼 び	DB-80	DB-140
種 類	回転霧化式、屋外用開放形 暖房用、タンク式、1缶1水路	
点 火 方 式	高電圧放電点火、自動点火	
使 用 燃 料	灯油(JIS1号灯油)	
燃 料 消 費 量	9.67kW(0.940L/h)	16.5kW(1.60L/h)
暖 房 効 率	85.3%	
暖 房 出 力	8.25kW	14.0kW
熱 交 換 器 容 量	1.4L	
使用圧力(最高使用圧力)	0.098MPa	
伝 熱 面 積	0.51m ²	0.68m ²
外 形 寸 法	高さ840mm 幅645mm 奥行300mm	
質 量	37kg	
電源電圧及び周波数	100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	点 火 時 710/730W 燃 焼 時 105/125W	
待 機 時 消 費 電 力	1.0/1.0W	
排 気 筒 の 径	60mm	
排 気 温 度	260℃以下	
騒 音 レ ベ ル	38dB	39dB
電 流 ヒ ュ ー ズ	制御基板7A、電源10A、スイッチング電源4A	
温 度 ヒ ュ ー ズ	139℃	
安 全 装 置	対震自動消火装置、点火安全装置、燃焼制御装置 停電安全装置、過熱防止装置、空だき防止装置	
そ の 他 の 装 置	油切れ検知装置、逃し弁	
付 属 品	転倒防止金具…………… 1個 L型送油管継手…………… 1個 脚金具…………… 2個 取扱説明書(保証書付)… 1個 アースコード…………… 1個 工事説明書…………… 1個 自動エア抜き弁…………… 1個 排気筒…………… 1個	
区 分 名(省エネ法)	D	
エネルギー消費効率	85.3%	

注) 暖房効率は、灯油の高発熱量を用いた効率表示です。

修理を依頼するとき

修理を依頼される前に15～17ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはご自分で修理せず、必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………長府暖房ボイラ
2. 型 名……………DB-800RG・DB-1400RG
3. お買い上げ年月日
4. 故障の状況……………できるだけ詳しく
5. ご住所、お名前、電話番号
6. 訪問ご希望日

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています(巻末)

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定によりお買い上げ日より1年間は無料で修理いたします。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の暖房以外の特殊な使用方法でのクレーム発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品について

暖房ボイラの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後11年です

- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

据付け

据付け工事は販売店に依頼する

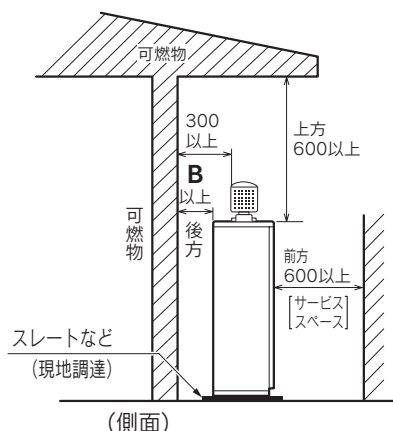
据付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身では行わないでください。

据付け場所の選定および標準据付け例

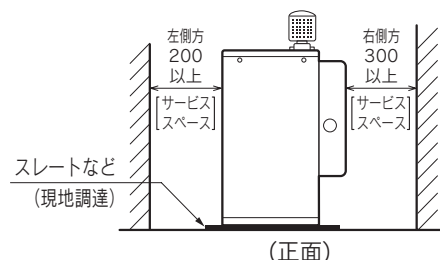
据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談してください。

また、「標準据付け図例」は下図および工事説明書を参照してください。

標準据付け図例(単位:mm)



		DB-800RG	DB-1400RG
壁体からの距離B	可燃物	45	150
	不燃物	15	50



騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。

騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設する場合

転居する場合はお買い求めの販売店にご相談ください。

移設は販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されている通りに据付けられているかどうか確認してください。

試運転

試運転はお買い求めの販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。

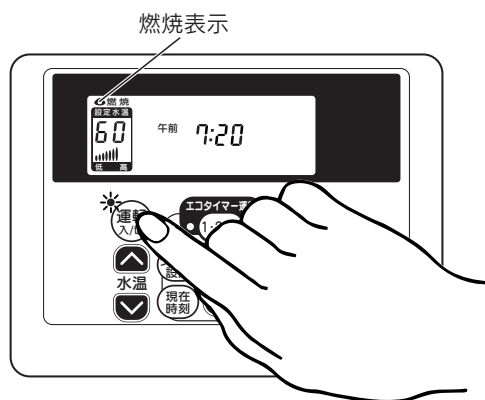
運転準備

- 給油及び送油経路内の空気抜きをしてありますか。又油漏れはありませんか。
- 配管に水漏れはありませんか。
- 電源プラグは、コンセントに差し込まれていますか。

運転

●運転開始手順

- ①リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。
運転ランプが点灯して、バーナーの予熱を開始します。（予熱は約3分間です。）
予熱完了後、燃焼を開始し燃焼表示が点灯します。
- ②水温設定スイッチを押し、設定水温を**80**に合わせてください。
- ③上記事項及び下記の「正常運転の目安」を確認後、水温設定を希望の位置に合わせてください。



イラストは、「タイマーリモコン」です。

●正常運転の目安

- ・着火異常音、給排気筒からのすすの発生、燃焼用送風機や循環ポンプの回転異常音、送油用電磁ポンプの異常音がないことを確認してください。
- ・燃焼中、バーナーの窓から火炎を観察し、青炎燃焼していることを確認してください。
- ・燃焼後、各部屋の放熱器が暖まることを確認してください。

消火の手順

- ①リモコンの運転スイッチを押して「切」にします。運転ランプが消灯し、運転を停止します。
- ②長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

長府暖房ボイラ保証書（販売店様控）

型 名	DB-800RG・DB-1400RG
★製造番号	No.
保証期間	1 年

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 ()

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

- (1) 本保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、本保証書は切り取り線より切り取り保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。
- (2) 本保証書に記載したお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府暖房ボイラ保証書(お客様控)

型 名	DB-800RG・DB-1400RG
★製造番号	No.
保証期間	1 年

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 ()

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で、本保証書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合は有料修理となります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1)住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2)使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
- (3)一般家庭用以外(業務用)に使用されたことに起因する不具合
- (4)専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5)弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6)建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7)海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8)犬・猫・ねずみ・昆虫等の動物の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9)火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10)消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11)給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
- (12)地下水、井戸水、温泉水等を給水したことに起因する不具合
- (13)公害による不具合
- (14)電気・水・燃料等の供給トラブル等に起因する不具合
- (15)指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 長府製作所 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1 ☎(083)248-1111

おぼえがき

お買い上げ日	年	月	日
販 売 店 名			
	電話番号		

●記入しておくで修理などの依頼のときに便利です。

	愛情点検	
	長年ご使用の石油給湯器の点検を！	
	こんな症状は ありませんか？ ●油漏れがある。 ●煙が出たり、強い臭いがする。 ●運転中にこげくさい臭いや、異常な音や振動がする。 ●その他の異常や故障がある。	お願い このような症状の場合は使用を中止し、故障や事故防止のため技術者による保守点検を受けていただくことをおすすめします。 詳しくは販売店にご相談ください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



●本社 ————— 山 口 県 下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1

●お問い合わせ先 —————

本 社 ・ 営 業 部	〒752-8555	下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛岡営業所	〒020-0122	盛岡市みたけ5-15-50	☎(019)641-0811
仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1-4-6	☎(022)264-0311
宇都宮工場・営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大宮営業所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東京支店	〒160-0022	新宿区新宿5-14-6	☎(03)5369-3511
横浜営業所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千葉営業所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名古屋営業所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金沢営業所	〒921-8550	金沢市玉鉾4-17	☎(076)292-3111
滋賀工場・営業部	〒520-2394	野洲市野洲1473-1	☎(077)588-4111
大阪支店	〒564-0053	吹田市江の木町18-27	☎(06)6338-7111
香川営業所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡山営業所	〒700-0976	岡山市北区辰巳3-111	☎(086)245-1111
広島営業所	〒732-0811	広島市南区段原1-1-1	☎(082)261-5111
福岡営業所	〒812-0063	福岡市東区原田4-2-7	☎(092)629-5111
沖縄営業所	〒901-2101	浦添市西原3-18-10	☎(098)877-3111



この印刷物は環境に配慮し、天然成分
で作られた有害物質の少ない大豆油イ
ンキを使用しています。